事務局資料

未来を拓く力を育むこれからの学校

子ども主体の学びや地域の特性等に応じた学校の在り方について

令和6年11月21日（木）
教育委員会事務局 教育政策課

事務局資料

構成

1.岐阜市の「未来の学校」
（1）令和6年度岐阜市総合教育会議の協議成果から
（2）教育大綱・第4期岐阜市教育振興基本計画

2.岐阜市の児童・生徒が考える「未来の学校」

3.岐阜市の教職員が考える「未来の学校」

4.論点整理

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（1）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

回	開催日	協議事項	招聘者
1	5/24（金）	**子どもの学びと成長を保障する9年間** **～義務教育学校開校に向けて～** 教育方針・カリキュラム等について	**天笠 茂 氏** 千葉大学 名誉教授
2	7/22（月）	**安心して学べる学校の風土の醸成** 子どもたちがそこで幸せと感じる学校について	**和久田 学 氏** (公財)子どもの発達科学研究所 所長
3	8/26（月）	**不登校児童生徒への更なる支援** 誰一人取り残さない支援体制の構築に向けて	**上久保秀樹 氏** 文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室 室長補佐
4	10/15（火）	**多様な考え方に触れる学びの充実** 小規模校つながるプロジェクトの成果と課題について	**外山 宏行 氏** 近畿大学附属小学校 教育研究部長
5	11/21（木）	**未来を拓く力を育むこれからの学校** 子ども主体の学びや地域の特性等に応じた学校の在り方について	**鈴木 寛 氏** 東京大学大学院教授 慶應義塾大学大学院教授
6	1/27（月）	**次期GIGAスクール推進計画について** **年間総括（協議振り返り、協議成果）**	―

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（1）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

回	開催日	協議事項	招聘者
1	5/24（金）	子どもの学びと成長を保障する9年間 ～義務教育学校開校に向けて～ 教育方針・カリキュラム等について	天笠 茂 氏 千葉大学 名誉教授

招聘者講演

・小中一貫教育　・9年カリキュラムの取組
・9年間を見通した質の高い義務教育

岐阜市の未来の学校の要素（１）

・義務教育学校の制度を取り入れるなど、**9年間を見通した、子どもの学びと成長の保障**。
・これまでの効率的な知識の伝達等の良い点を活かしつつ、多様性を包摂し、**インクルーシブ教育**が充実。
・**異年齢活動**が多く、9年間で１つのコミュニティスクールを形成。
・子ども・教員・地域が一緒になって新たな価値を創造する力を育み、**地域コミュニティ**を担う次の世代を育成。

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（１）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

2	7/22（月）	**安心して学べる学校の風土の醸成** 子どもたちがそこで幸せと感じる学校について	**和久田 学 氏** (公財)子どもの発達科学研究所 所長

招聘者講演

・科学的視点の導入による学校風土向上の必要性
・不登校の現状と課題　・アセスメント＆アクション

岐阜市の未来の学校の要素（２）

・草潤中学校の取組から**「安心できる居場所」「信頼できる大人」「選択と行動」**という支援のポイント。
・学校の風土について、**子どもが評価**したものを、第三者の客観的視点を踏まえながら**改善**。
・一人一人を大切にした**授業・学習支援の充実**。
・**快適で温かみのある学校**の環境整備。

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（1）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

3	8/26（月）	不登校児童生徒への更なる支援 誰一人取り残さない支援体制の構築に向けて	上久保秀樹　氏 文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室 室長補佐

招聘者講演

・不登校児童生徒への支援に対する文部科学省の基本的な考え方
・COCOLOプラン

岐阜市の未来の学校の要素（３）

・一人一台端末を活用し、「ここタン」などにより、**心や体調の変化の早期発見**を推進。

・子どもからのSOSをキャッチし、教師、スクールカウンセラー、養護教諭、学校医等が専門性を発揮して連携した**「チーム学校」による早期支援**。

・子どもが主体的に探究したい、共に学んだり作り上げたりしたいと思える**カリキュラムや行事**。

・「校内フリースペース」など、一人一人のニーズに応じた**多様な学びの場**の保障。

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（1）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

4	10/15（火）	**多様な考え方に触れる学びの充実** 小規模校つながるプロジェクトの成果と課題について	**外山 宏行 氏** 近畿大学附属小学校 教育研究部長

招聘者講演

・近畿大学附属小学校の取組　・ICTの新たな可能性
・多様な考え方を支える多様な表現の充実

岐阜市の未来の学校の要素（４）

・授業でICT活用は当たり前のもの（**脱ICT教育**）で、「個の探究型」「アウトプット重視」「教師はTeachingからCoaching」などの「**授業のOS転換**」により、**子どもが主体となる学び**になっている。

・多様な考え方に触れる学びの充実により、**一人一人の学びがより豊か**になっている。

・複線型の授業で、個の選択と行動が重視されており、**個別最適な学びと協働的な学び**により、主体的・対話的で深い学びが実現されている。

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（１）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

（1）９年間を見通した教育

・義務教育学校
・インクルーシブ教育
・異年齢活動
・地域コミュニティ

（2）学校の風土

・「安心できる居場所」
・「信頼できる大人」
・「選択と行動」
・子どもによる評価で改善
・校則等の見直し

（3）個への支援

・心や体調の変化の早期発見
・チーム学校による早期支援
・主体的に探究したいと思えるカリキュラムや行事
・多様な学びの場

（4）これからの学び

・脱ICT教育（当たり前）
・授業のOS転換による「子ども主体の学び」
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現

事務局資料

1　岐阜市の「未来の学校」　（1）令和６年度岐阜市総合教育会議の協議成果から

「Why School？」（なぜ学校が必要？）

学校でなくても、学ぶことはできる。
無理してつながらなくても、自分らしさを出せる。

しかし、やはり…

学びの場としての学校
知識・スキル
創造的な思考
課題解決能力

生活の場としての学校
集団の中で自分らしさを
発揮できる力
協力する力・寛容さ

1　岐阜市の未来の学校　（2）教育大綱・第４期岐阜市教育振興基本計画

岐阜市教育大綱

基本方針　学校・家庭・地域の誰もが**生命の尊厳を理解**し、互いに心を開く対話を重ね、
一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育を推進する

基本方針に込めた想い

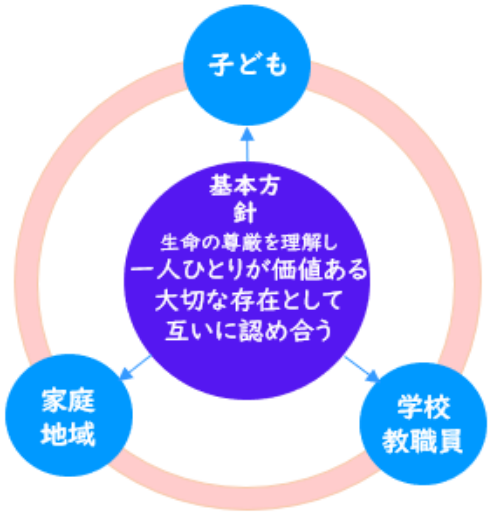
私たちが、さまざまな人と関わりながら、より良い人生、幸せな人生を生きていくためには、**生命の尊厳を理解する**ことを前提とし、互いに心を開く対話を重ねる中で、**一人ひとりが互いを価値ある大切な存在として認め合う**ことが必要です。

生命の尊厳への理解とは、かけがえのない生命をいとおしみ、自らもまた多くの生命によって生かされていることに応えようとする心の表れを言います。

生命の尊厳への理解が必要とされるのは、社会生活における人との関わりが、命あるものとの関わりだからです。自身についての生命の尊厳を考え、生きることのすばらしさに深く思いを寄せることにより、他者の生命の尊厳、人としての尊厳を理解することができるようになります。

人は皆、自由に、つまり、自らの責任のもとで行う選択と行動によって、一人ひとりかけがえのない人生を生きています。その中で、自己を認識し、他者とのより良い関係を築きながら生きるためには、自らと他者、両者の生命の尊厳を理解し、それぞれの選択と行動について互いに承認し合う「**自由の相互承認**」の考え方が必要であり、**自由の相互承認の感度を高める**こと、すなわち**一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う**ことで、それぞれが自らの選択と行動によって生きる社会を実現することができます。

本市は、こうした想いを込めて基本方針を定めました。この基本方針を本市教育の礎とし、子どもとその教育に関わるすべての当事者が、生命の尊厳への理解を深める中で、誰一人取り残すことなく、すべての子どもたちが、自らの才能を開花させ、幸せな未来をつくり出すための力を培う教育を推進し、さらなる教育立市の深化を目指していきます。



基本方針に基づくそれぞれの目指す姿

目指す子どもの姿

すべての子どもが安全・安心な環境の中で、他者との協働・信頼を通し、
自己を認識し、自らの選択と行動によって
幸せな未来をつくり出せる力を育む

▶実現の方策・姿勢
- 生命の尊厳や人間関係の深い学びの実践
- 子どもを主体とした、探究を核とする自律的学びの充実
- 学校形態・学び方の多様化

目指す学校・教職員の姿

教職員が高い専門性を発揮しつつ、チームとして子どもと向き合い続け、
子どもも教職員もいきいきとチャレンジできる
信頼感に支えられた温かい対話と空間のある学校をつくる

▶実現の方策・姿勢
- 子どもと教職員、教職員同士の対話に基づく相互信頼の確立
- 教職員がより深く子どもと向き合うための学校業務改革の推進
- 教職員の資質・能力向上に資する人材育成の充実
- 教育委員会の学校支援機能等の強化

目指す家庭・地域の姿

保護者や地域住民がコミュニティ・スクールなどの多様な地域資源を活かし、
大人も子どもも学び・語り・支え合う、
持続可能な教育のまちを創造する

▶実現の方策・姿勢
- 教育における家庭・地域の役割と責任に対する意識の向上
- 学校と地域をつなぐコミュニティ・スクールの深化
- 地域におけるサードプレイスの充実
- 多様な地域資源を生かした学びの場や機会の創出

事務局資料

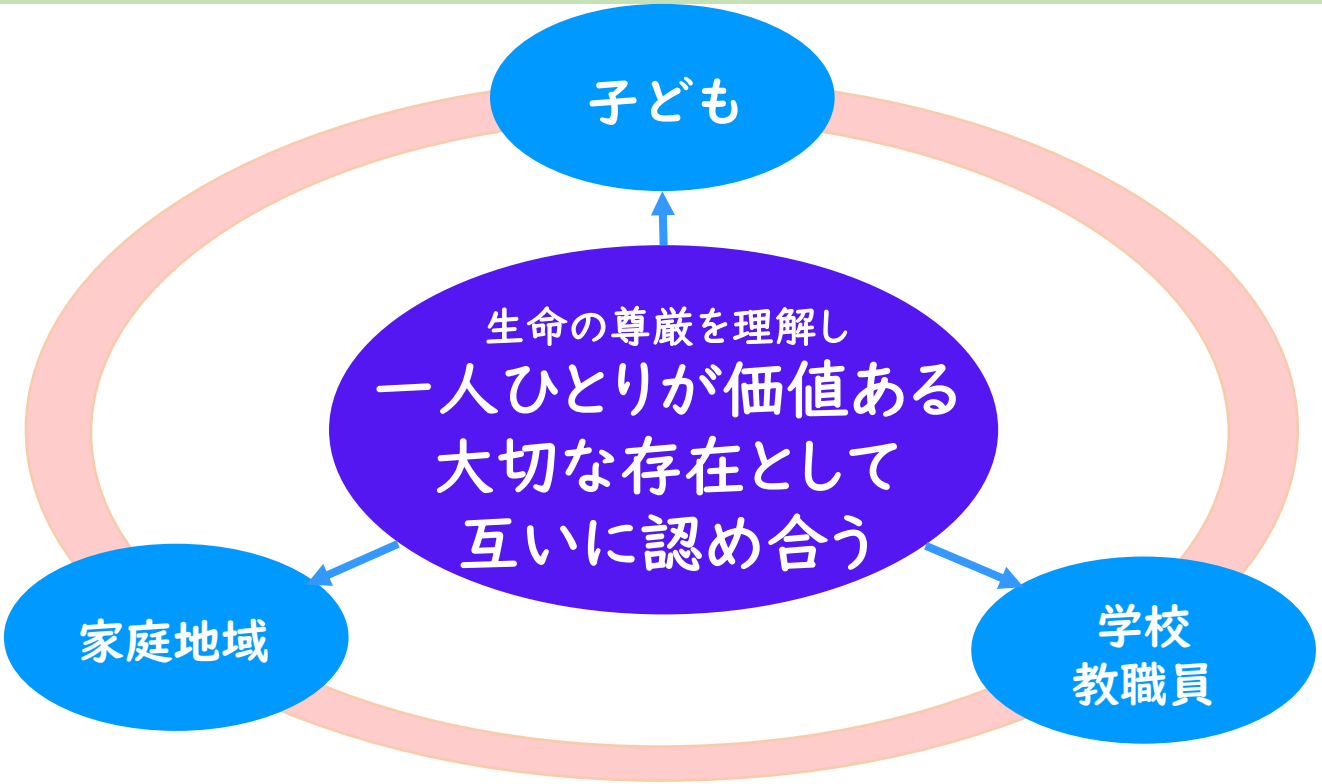
1　岐阜市の未来の学校　（２）教育大綱・第４期岐阜市教育振興基本計画

基本方針

学校・家庭・地域の誰もが**生命の尊厳を理解**し、互いに心を開く対話を重ね、

一人ひとりが価値ある大切な存在として

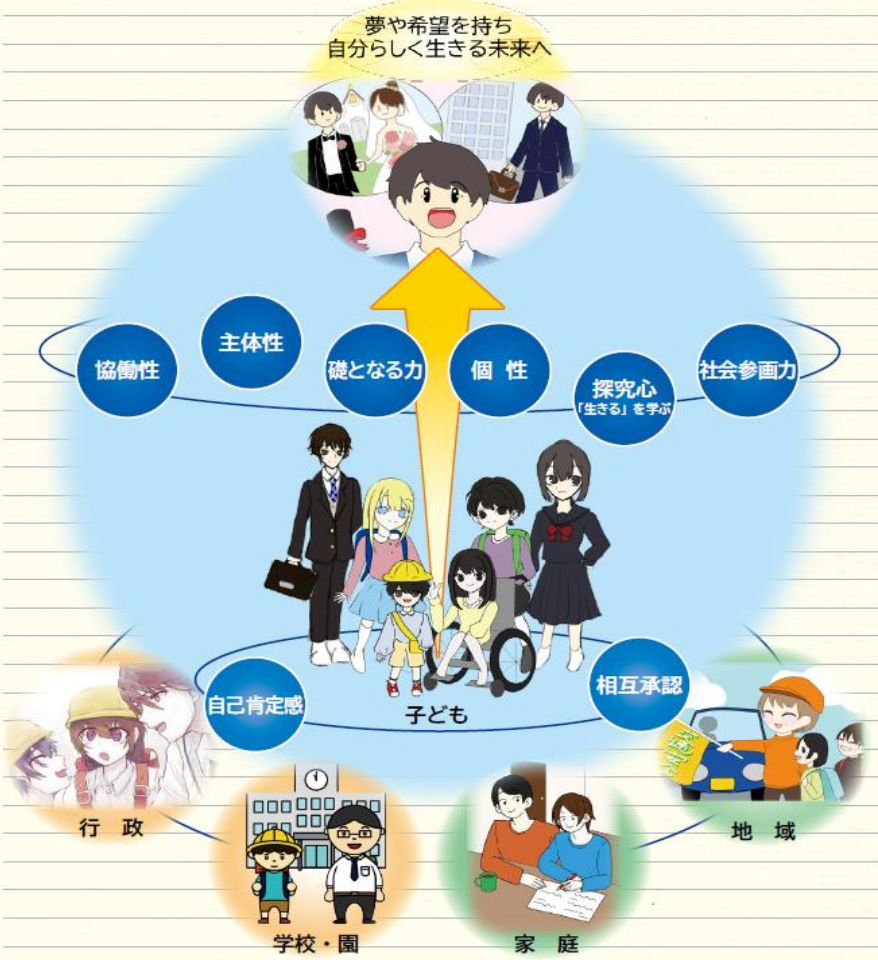
互いに認め合う教育を推進する



1　岐阜市の未来の学校　（2）教育大綱・第４期岐阜市教育振興基本計画

Ⅰ 第４期岐阜市教育振興基本計画 体系図

～ 希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育 ～



基本目標及び施策

1 一人ひとりのよさが輝き、互いに認め合う心を育む教育

- 生命の尊厳への理解を深める学びの推進
- いじめの防止等のための総合的な取組の充実

2 主体的かつ協働的な学びを通じて、未来への礎となる力を育てる教育

- 個に応じた学習の推進
- 探究心、創造力、表現力を育む教育の推進
- 対話を重視した、協働的な学びの推進
- 思いのままに遊び込む幼児教育の推進
- デジタルを駆使した学習活動の充実
- 豊かな心、健やかな体の育成

3 その子らしさを生かし、可能性を伸ばす教育

- 障がいの特性を踏まえた特別支援教育の充実
- 特異な才能を生かす学びの充実
- 不登校の子どもの居場所づくりと学びの支援
- 外国ルーツの子どもの学びの支援
- 家庭の環境に左右されない学びのセーフティネットの充実

4 このまちと人から「生きる」を学び、社会参画する力を培う教育

- 岐阜市の「人・もの・こと」から深く学ぶ ぎふ MIRAI's の推進
- 地域とともにあるコミュニティ・スクールの活動の更なる深化
- 身近な生活や社会課題との関わりを通じた学び・体験機会の充実

5 子どもに深く向き合う、あたたかさと働きがいにあふれる学校・園づくり

- 学校業務改革と教職員の働きやすい環境づくり
- 教職員の資質・能力と専門性を高める、主体的な研修体制の充実

6 新しい時代の学びにつながる、教育システムの整備

- 学校のデジタル環境の充実による、教育 DX の推進
- 将来の学校のあり方を踏まえた、新たな教育制度や多様な学校形態の展開
- 安全・安心を保障する、誰もが居心地のよい学校環境の充実

7 子どもも大人も共に学び支え合う、家庭・地域の教育力の向上

- すべての教育の出発点となる、家庭教育に対する支援の充実
- 社会における学びの基盤となる、人づくり・つながりづくり・拠点づくり
- ワクワク学べる、安心して過ごせる地域の居場所づくり

※イラストは市内の中学校生徒の皆さんが描いてくださいました。

事務局資料

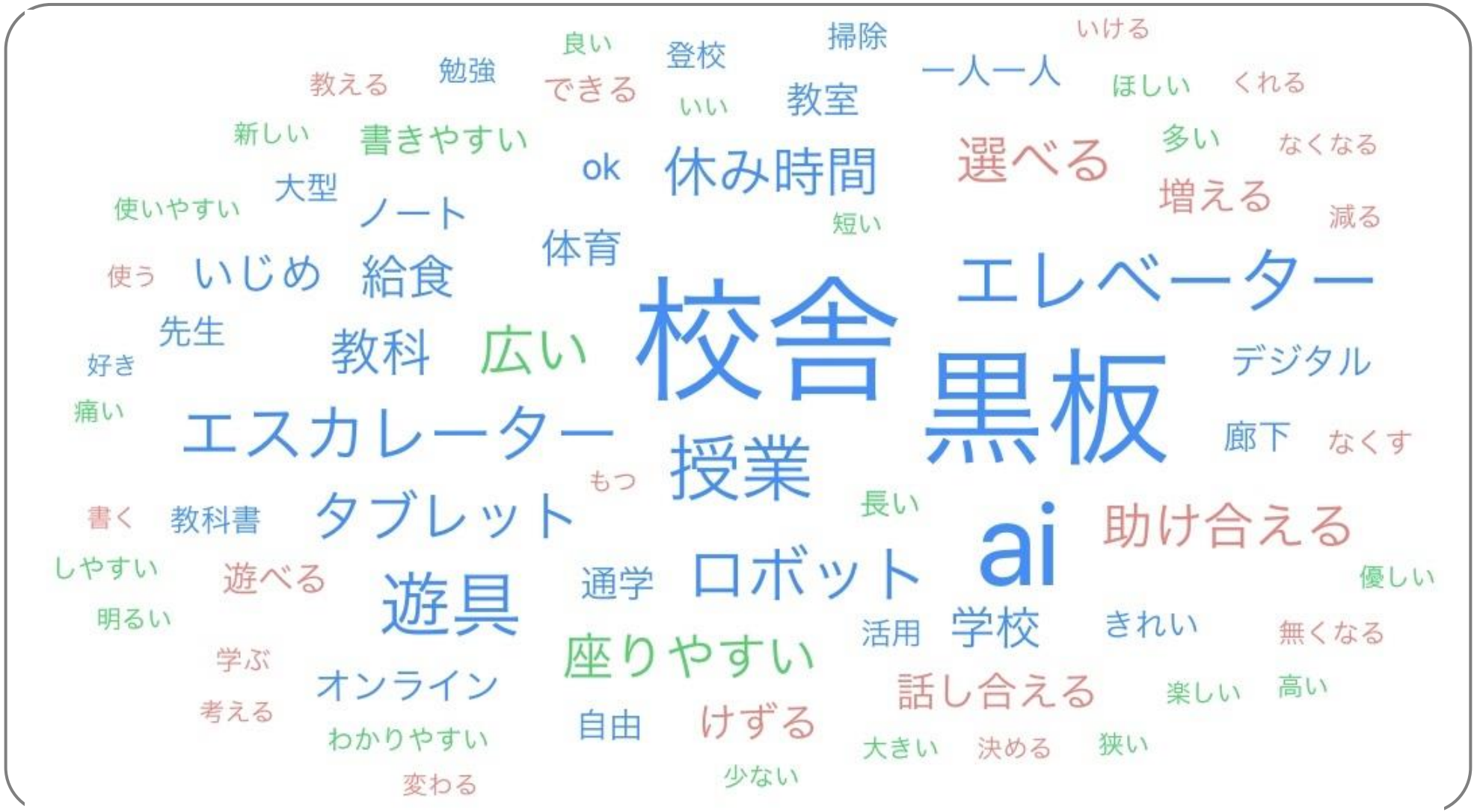
2　岐阜市の児童・生徒が考える「未来の学校」

児童生徒のインタビューが流れます

事務局資料

2　岐阜市の児童・生徒が考える「未来の学校」

児童生徒408人の意見



事務局資料

2　岐阜市の児童・生徒が考える「未来の学校」

児童生徒408人の意見

校舎・施設・グラウンド・椅子や机などのハード面

テニスコートがほしい　　遊具がもっとたくさんになる
エレベーターかエスカレーターがほしい　　自動ドア
カラフルな色の校舎がいい　　ログハウスみたいな校舎　　新築でピカピカ
トイレはウォシュレットで全自動になる

デジタル・テクノロジー・オンライン・バーチャルの活用

AI　　ロボット　　機械化　　ドローン　　プログラミング
教科書やノートはタブレット　　PC　　スマホ
黒板が電子黒板、大型ディスプレイ、プロジェクター、３Dになる
オンライン　　バーチャル　　VR　　メタバース

授業

自分の好きを伸ばせる授業
実験・体験・見学のできる授業
お金・株・社会常識など
新たな教科

協力・人間関係

学年関係なくみんなで遊べる
障がいのあるなし関係なく誰もが一緒に楽しく生活できる学校
全員で学べて不登校がいない

自由さ

校則やきまりごとがない
菓子やゲームをもっていける
給食が自由
休み時間が長い

事務局資料

3　岐阜市の教職員が考える「未来の学校」

教職員のインタビューが流れます

事務局資料

3　岐阜市の教職員が考える「未来の学校」

教職員122人の意見

事務局資料

3　岐阜市の児童・生徒が考える「未来の学校」

教職員122人の意見

学び・授業

個別最適な学び　探究的な学び　子ども主体の学び
自分で学びを選択できる、そして、自分でその学びを探究できる。
自分で活動内容と活動時間を選べる
各先生が教科の教室にいて、そこに生徒が来て、自分のスキルを伸ばせる授業。

オンライン・デジタル

オンライン授業　　AI・ICT活用　　デジタル化
デジタルの活用が増えて、他市、他県、他国との交流が増えている。
オンライン授業が増えて、仮想空間の授業も増える。
オンライン授業か登校して授業を受けるかを選択できる。

人間味・人間関係

人と人とが直に学び合う場
デジタルに支配されない人間味のある学校
不易を大切にした学校

教員の働きやすさ

教師一人一人がもっとゆっくり子どもと向き合える
教員に余裕と笑顔がある
働きやすく教員増

施設などハード面

保健室は職員室の隣
トイレがきれいに
図書館の本がICチップ化
空調がよりよくなっている

事務局資料

２・３　岐阜市の児童・生徒・教職員が考える「未来の学校」

児童生徒408人の意見

校舎・施設・グラウンド・椅子や机などのハード面

テニスコートがほしい　遊具がもっとたくさんになる
エレベーターかエスカレーターがほしい　自動ドア
カラフルな色の校舎がいい　ログハウスみたいな校舎　新築でピカピカ
トイレはウォシュレットで全自動になる

デジタル・テクノロジー・オンライン・バーチャルの活用

AI　ロボット　機械化　ドローン　プログラミング
教科書やノートはタブレット　PC　スマホ
黒板が電子黒板、大型ディスプレイ、プロジェクター、３Dになる
オンライン　バーチャル　VR　メタバース

授業

自分の好きを伸ばせる授業
実験・体験・見学のできる授業
お金・株・社会常識など
新たな教科

協力・人間関係

学年関係なくみんなで遊べる
障害のあるなし関係なく誰もが一緒に楽しく生活できる学校
全員で学べて不登校がいない

自由さ

校則やきまりごとがない
菓子やゲームをもっていける
給食が自由
休み時間が長い

教職員122人の意見

学び・授業

個別最適な学び　探究的な学び　子ども主体の学び
自分で学びを選択できる、そして、自分でその学びを探究できる。
自分で活動内容と活動時間を選べる
各先生が教科の教室にいて、そこに生徒が来て、自分のスキルを伸ばせる授業。

オンライン・デジタル

オンライン授業　AI・ICT活用　デジタル化
デジタルの活用が増えて、他市、他県、他国との交流が増えている。
オンライン授業が増えて、仮想空間の授業も増える。
オンライン授業か登校して授業を受けるかを選択できる。

人間味・人間関係

人と人とが直に学び合う場
デジタルに支配されない人間味のある学校
不易を大切にした学校

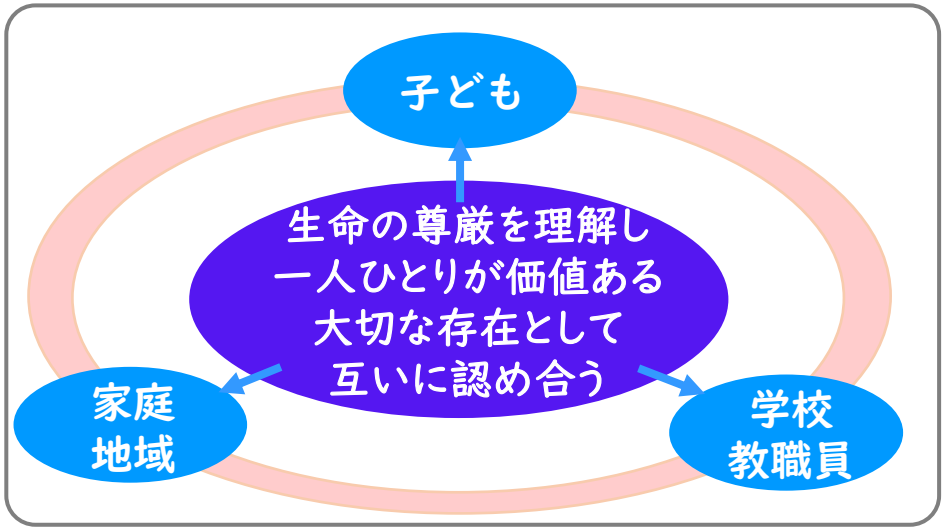
教員の働きやすさ

教師一人一人がもっとゆっくり子どもと向き合える
教員に余裕と笑顔がある
働きやすく教員増

施設などハード面

保健室は職員室の隣
トイレがきれいに
図書館の本がICチップ化
空調がよりよくなっている

4　論点整理

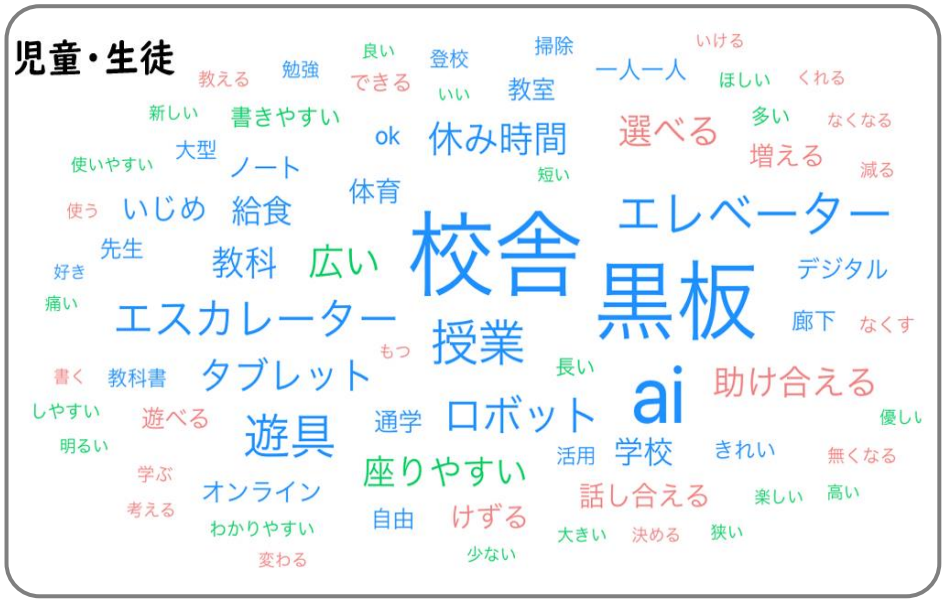


（1）9年間を見通した教育
- 義務教育学校
- インクルーシブ教育
- 異年齢活動
- 地域コミュニティ

（2）学校の風土
- 「安心できる居場所」
- 「信頼できる大人」
- 「選択と行動」
- 子どもによる評価で改善
- 校則等の見直し

（3）個への支援
- 心や体調の変化の早期発見
- チーム学校による早期支援
- 主体的に探究したいと思えるカリキュラムや行事
- 多様な学びの場

（4）これからの学び
- 脱ICT教育（当たり前）
- 授業のOS転換による「子ども主体の学び」
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現



事務局資料

4　論点整理

本日の論点整理

「未来を拓く力を育むこれからの学校」について、
総合教育会議の協議成果、岐阜市の児童・生徒、教職員の声、
この後の招聘者のご講演を踏まえ、
以下の事項についてご協議願いたい。

岐阜市が目指す
「未来の学校」で
大切なものは何か。